

★ 50年目の奇跡 ★

鹿児島県が50年の歳月をかけて開発し、ユリ生産120余年の歴史をもつ沖永良部において繊細な栽培管理のもと世に出された新たな品種です。日本神話で最も美しいと誉れ高い女神「木花咲耶姫(コノハナサクヤヒメ)」より「咲八姫」と名付けられました。



幾重にも重なる光沢感ある花弁と
ほのかな甘い香りが、
豊かでゴージャスな
印象を与えます。

※鹿児島県農業開発総合センター
研究報告第16号



えらぶゆりの歴史

日本では当初、ユリ根の産地は輸出港に近い関東近郊に限られていましたが、明治時代半ばから鹿児島県南島地域が主要な産地となっていくます。その中でも、特に沖永良部島産の「えらぶゆり」はその名称とともに海外にも広まりました。

春先には自然のゆりが島のあちこちに咲き誇り、そのやわらかな香りと真っ白な花で、人々を愉しませます。豊かな自然や人情味あふれる島の人々とのふれあい、そして島を訪れた人を和ませるえらぶゆり、人々に愛され続ける沖永良部島の宝です。



一輪でも
存在感のある
魅力

上むきに咲き、葉も立ち、
容姿が美しい。
和洋問わず、さまざまな場面で
魅力を発揮します。

花粉が
少ないので、
他の花や衣服が
よごれにくいです。



- 結婚式のブーケや飾りに
- 大切な方の記念日のお祝いに
- 季節の贈り物に
- 故人を偲ぶ献花に



限られた季節のみの出荷だからこそ
希少性も際立ちます。

[illegible]

高い
希少価値

非常に繊細な管理を必要とし、
大量生産が困難なので、
希少な品種となっています。

花持ちが
非常によく、
長く楽しめます。